

2026 年 9 月 17 日

西日本旅客鉄道株式会社

広成建設株式会社

ドクターイエロー（T5 編成）の保存展示について ～広成建設「江田島研修センター～み・ら・い～」で保存展示～

「ドクターイエロー」T5 編成（以下、ドクターイエロー）については、2027 年 1 月に検測運転を終了し引退することをお知らせしておりましたが、この度、引退後に編成の一部（7 号車）を JR 西日本グループである広成建設株式会社の研修施設内に新たに建設する鉄道保守技術の展示施設にて保存展示することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

1. 保存展示の目的

ドクターイエローは、2005 年に製造された新幹線電気軌道総合試験車で、東海道・山陽新幹線（東京～博多間）を走行しながら、電気設備や軌道設備などの状態を検測する車両です。広成建設は、山陽新幹線の開業以来、新幹線の安全・安定輸送を支える鉄道保守業務に携わっています。新幹線の安全を支えてきたドクターイエローの役割と意義を後世へ継承するため、鉄道保守の技術と実績を有する広成建設にて保存展示を行うこととなりました。



2. 展示開始時期

2027 年 9 月（予定）

3. 保存展示先

「江田島研修センター～み・ら・い～」敷地内（江田島市江田島町切串 1 丁目 11-17）

(参考)

「江田島研修センター～み・ら・い～」は、広成建設社員の技術力向上や人材育成を目的とした実践型研修施設です。施工計画の検討や現場 OJT の補完に加え、各種技術研修の場として活用されています。江田島市から旧切串中学校の土地および校舎の譲渡を受け、校舎を改修のうえ 2022 年 3 月に開設しました。



研修センター 全景



研修センター 正面

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 4 番に貢献するものと考えています。

